

# 志を立てよう「立志式」

自分の成長を知ろう。  
自分の志を立てよう。



きみは生まれてからの14年間、どんな道を歩いてきたのだろう。  
そして、これからどこへ向かっていくのだろう。  
小学校のときに書いた「2分の1成人式」のノートやこれまで記入したノートを確認して、  
自分自身の歩みを振り返ってみよう。そして、明日に向かって、高い志を立てよう。

## 自分史を作ろう（幼少期は保護者の方に尋ねてみよう）



中国に孔子という人がいました。彼の書いた論語の中で、  
「吾、十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑はず。五十にして天命を知る。（私は、15才で学問を志した。  
30才で一人立ちし、40才であれこれ迷うことがなくなり、50才で天の命じた役割を知った。）」と述べています。  
15才を目の前にしたきみたちは、どんな志を立てるかな。

年	印象的な出来事
0才	
1才	
2才	
3才	
4才	
5才	
6才	
7才	
8才	
9才	
10才	
11才	
12才	
13才	
14才	

### 【指導上の留意点】

- 主に「自己理解・自己管理能力」、「キャリアプランニング能力」を高めます。
- 「立志式」を学校行事として位置づけている場合は、ワークシートのひとつとして利用します。
- 「自分史」等は保護者にインタビュー形式で記入します。
- 「未来設計」は、自分の将来の夢をかなえるための視点をもって、それぞれの年の「自分の期待される将来の姿」記入します。
- 生徒の記入後は、フィードバックとなる評価を記入します。その後、ファイルに綴じて累積し、  
学期・学年末のまとめノートを記入する時に利用します。

保護者の方は、あなたにどんな人になってほしいと思っていますか。尋ねてみましょう。

.....  
.....  
.....

あなたの将来の夢は何ですか。

.....  
.....



未来設計をしよう。

年	自分が思う将来の姿
15才	
16才	
17才	
18才	
19才	
20才	
30才	
40才	
50才	
60才	

あなたの将来の夢をかなえるための決意を書きましょう。

.....  
.....  
.....

愛知県教育委員会のホームページには、「あいちの学校連携ネット」というサイトがあります。県内の高校や大学の情報が掲載されているので、進学を考える時の参考にしてみよう。



先生から	保護者の方から	<input type="radio"/>
.....	.....	<input type="radio"/>
.....	.....	<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>